

令和 7 年度 滋賀県障害者ピアサポート研修（専門研修） プログラム

※本研修は、国の「障害者ピアサポート研修事業実施要綱」に基づき、「令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業」で作成された研修テキスト等を参照して実施します。なお、講師の都合や当日のプログラム進行状況等によっては、順番が前後したり、開始・終了時間が変更になる場合があります。

	時間	分	科目名	区分	内容	講義・演習のねらい
専門研修 1日目 11月11日 （火） 草津市立市民交流プラザ（フェリエ南草津）	9:30～10:00				受付・資料配布	
	10:00～10:10	10	受講ガイダンス		○1日目の説明	
	10:10～10:30	20	基礎研修の振り返り	講義	○基礎研修の振り返り	○基礎研修で学んだことを振り返るとともに、専門研修の概要を理解する。
	10:30～11:10	40	ピアサポーターの基礎と専門性	講義	○障害特性に応じた専門性	○“リカバリー”（障害や病気のある方がありのままの自分らしく生きようとする）について、理解する。
	11:10～12:10	60		演習	○講義「ピアサポートの理解」の振り返り、気づきの共有	○障害者ピアサポーターとしての専門性について改めて確認する、 ○障害や病気のある方がありのままの自分らしく生きようとする過程やこれまでの経験等を言葉にすること（リカバリーストーリーを語ること）の大切さを理解する。
	12:10～13:10	60	昼休憩			
	13:10～13:50	40	ピアサポートの専門性の活用	講義	○障害特性に応じたピアサポートの専門性を活かすための視点	○ピアの専門性を活かすために重要な視点を理解する。
	13:50～14:20	30		演習	○講義「ピアサポーターの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有	○ピアの専門性の活かし方を具体的な事例から学ぶ。
	14:20～14:35	15	休憩（※ピアサポーターと管理者等に分かれるため、テーブル移動）			
	14:35～15:15	40	関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際（ピアサポーター）	講義（ピアサポーター）	関連法、関連施策	○保健・医療・福祉に関係制度や法律の関連を知る。
	15:15～15:55	40		演習（ピアサポーター）	○講義「関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際」の振り返り、気づきの共有	○生活を支える事業や機関を知る。 ○障害福祉サービス事業所等での実際の業務をイメージできるようにする。
	14:35～15:15	40	ピアサポートを活用する技術と仕組み（管理者等）	講義（管理者等）	○現場におけるピアサポートの活用方法	○ピアサポーターがいることで、その事業所の職員だけでなく、組織にも良い影響が生まれることを理解する。
	15:15～15:55	40		演習（管理者等）	○講義「ピアサポートを活用する技術と仕組み」の振り返り、気づきの共有	○ピアサポーターが効果的にそのスキル（能力や実力）を発揮するためには、事業所がピアサポートを理解し、環境を整えることの必要性について理解する。
	15:55～16:15	20	休憩			
	16:15～16:35	20	ピアサポーター、管理者等別講義及び演習内容についての共有	演習	○ピアサポーター及び管理者等の代表グループから発表	○障害者、事業所職員のそれぞれの講義及び演習内容を共有する。
	16:35～17:00				事務連絡、アンケート記入	

	時間	分	科目名	区分	内容	講義・演習のねらい	
専門研修2日目 11月12日 （水） 草津市立市民交流プラザ（フェリエ南草津）	9:30～10:00				受付・資料配布		
	10:00～10:05	5	受講ガイダンス		○2日目の説明		
	10:05～10:15	10	専門研修の振り返り		○専門研修1日目の振り返り	○専門研修1日目で学んだことを振り返る。	
	10:15～10:45	30	ピアサポーターとしての働き方（ピアサポーター）	講義	○労働法規	○労働者として働く上での権利と労働法規について、学ぶ。 ○人を支援する上で、理解しておく必要がある倫理や各領域の倫理基準等について学ぶ。	
	10:45～11:25	40		演習（ピアサポーター）	○講義「ピアサポーターとしての働き方」の振り返り、気づきの共有		
	10:15～10:45	30	ピアサポーターを活かす雇用（管理者等）	講義	○ピアサポーターを雇用し、協働する上での留意点	○ピアサポーターの雇用についての現状を知る。 ○ピアサポーターが活躍しやすい条件を具体的に考え、ピアサポーターと専門職が協働することについて理解を深める。	
	10:45～11:25	40		演習（管理者等）	○講義「ピアサポーターを活かす雇用」の振り返り、気づきの共有		
	11:25～12:25	60	昼休憩				
	12:25～12:55	30	セルフマネジメントとバウンダリー	講義	○ピアサポーターが葛藤しやすい状況 ○病気や障害を抱えて働く上でのセルフケア	○ピアサポーターとして働き続けるために、セルフマネジメント（自己管理）の大切さを知る。 ○役割葛藤、二重関係（複数の関係性）などピアサポーターが葛藤しやすい状況を理解する。 ○バウンダリー（境界線）を意識することで、自分と相手を大切にする関係性を学ぶ。	
	12:55～13:35	40		演習	○講義「セルフマネジメントとバウンダリー」の振り返り、気づきの共有		
	13:35～13:55	20	休憩				
	13:55～14:35	40	チームアプローチ	講義	○所属機関（チーム）におけるピアサポーターの役割と協働における留意点	○チームワークの必要性について、学ぶ。 ○チームの中でのピアサポーターの役割や業務をイメージし、ピアサポーターの強みが発揮できること、発揮できるチームづくりについて、学ぶ。	
	14:35～14:50	15	休憩				
	14:50～15:50	60	チームアプローチ	演習	○講義「チームアプローチ」の振り返り、気づきの共有	○チームワークの必要性について、学ぶ。 ○チームの中でのピアサポーターの役割や業務をイメージし、ピアサポーターの強みが発揮できること、発揮できるチームづくりについて、学ぶ。	
	15:50～16:05	15	まとめ		○研修全体のまとめ、実践に向けて	○基礎研修、専門研修全体のまとめ、事業所等でのピアサポート活動の実践につなげる。	
	16:05～16:30				事務連絡、アンケート記入		